

令和4年度
事業計画書

社会福祉法人 山王平成会

目次

法人本部	……	1
ごしよの保育園	……	4
かわしり保育園	……	13
阿久和保育園	……	20
西柴保育園	……	26
上永谷西保育園	……	33
阿久和キッズ	……	39

令和4年度 社会福祉法人山王平成会 法人本部 事業計画

1. 基本方針

令和3年度もコロナ禍で保育運営が思うように計画、実行することが難しい状況の中、職員の頑張り工夫によって、子どもの最善の利益を第一として安全安心な保育、食育、各種行事の開催等、全職員が一致団結し乗り切った一年だったと振り返る。

全職員の皆様には、心より感謝申し上げます。

さてここ数年、西柴保育園及び、上永谷西保育園の園舎建替えという大きなイベントを立て続けに実施してきた。その結果、法人全体として中長期的な成長戦略の準備は整ったが、一方で改めて財務基盤の立て直しを図る必要がある。

具体的には純資産である各種積立金を例年以上に意識的に積み上げる強い意志と実行力をもって法人全体の財務基盤の強化を図る。

今後は“かわしり保育園の園舎建替えに向けての資金計画”、“ごしよの保育園の積立金の補填”を視野にいれている。

また、財務面だけでなく、“保育の質の向上”にも視点を向け、令和4年度は総合的な観点より足元をしっかりと固めコーポレートガバナンスの強化に努めていく。

具体的な項目としては、下記3項目を考えている。

- 1) 職員のやる気感を引き出せる人財育成の仕組み作り及び展開（人の側面）
- 2) 法人全体における財務管理の強化（お金の側面）
※園舎建替えで大きな純資産、流動資産を支出したので、特に横浜地区の財務管理を強化する
- 3) コロナ禍で学んだ知識、経験を生かし、新しい働き方も検討する（ものの側面）

上記項目の詳細な内容については、重点施策で述べるとする。

<第二種社会福祉事業>

- ・ 保育所の経営
- ・ 小規模保育事業
- ・ 一時預かり事業
- ・ 病児保育事業

<各保育園の定員及び職員数（令和4年4月1日見込み）>

保育園名	定員	職員
ごしよの保育園	180名	51名
かわしり保育園	60名	23名
阿久和保育園	90名	31名
西柴保育園	60名	27名
上永谷西保育園	80名	33名
阿久和キッズ	19名	10名
合計	489名	175名

2. 重点施策

（1）働く意義、自分自身の存在意義を感じられる職場作り

保育の質を高めるためには、職員の納得度、やる気が向上する職場環境の構築が必要であると考えます。

- 1) 心身ともに健康であり続けるための職場環境
⇒職員配置、職場環境（保育材料、衛生）、子どもの受入れ人数の再検討
- 2) 法人が求める人財像をイメージできる各役職の役割、基準
⇒既存の役職別マトリックス表の見直し、及び職員への周知
- 3) 管理職、準管理職への教育及び、人事考課制度導入に向けての検討
⇒管理職、準管理職のマネージメント教育
⇒人事考課制度導入に向けたスケジュール立案、検討事項の洗い出し

（2）横浜地区各拠点の財務強化

平成30年度に西柴保育園、令和3年度に上永谷西保育園の園舎の建替えを行った。

それにともない、各園の積立金の取り崩しを行ってきたことで、法人全体の積立金が大幅に減少した。そのため今年度は各園予算管理をしっかりと行い、万が一一定員割れになった場合、早めにそれを回避し安定した収入を得ていけるよう努力していく必要がある。また、各園職員アンケートを取り入れ、保育環境の整備を行っていく。また職員の適正な配置も併せて行っていきたい。その結果として離職を防ぐことができ、ここ数年毎年支払ってきた紹介会社やブース出展に関する多額の出費も抑えられる。その結果として、今年度、来年度と積立金の増加を行っていき、築10年をこえた阿久和保育園の整備、秋田の姉妹園の園舎建替えに備えたいと考える。

また、委託費などの定期収入が今後減少していくことが考えられる。そこで、コロナ関係やICT関係、その他の補助金や助成金がないかどうか常にチェックし、該当する項目があれば申請を行い収入増につなげていきたいと考える。

(3) 保育士等在宅ワーク、オンライン交流も含めた展開の実施

昨年度まで各園では職員アンケートの実施や ICT 導入、業務改善プロジェクトの実施など保育士等職員に対しての働き方改革の第一歩を踏み出したことで離職防止に向け、よいスタートが切れたと考えている。

本年度は予算を確保し、コロナ禍での心理的負担を減らすためにも業務改善の一環として事例が少ない保育士の在宅ワークを取り入れ（事務作業や製作など在宅ワーク時に集中的に行う、頻度は月に 1~2 度程度を想定）、またオンライン会議システム（ZOOM など）を使った園長会、主任会、子どもたち同士のオンライン行事などの機会（姉妹園との交流や他法人の高齢者施設などと交流）を増やしていきたいと考えている。上永谷西保育園の建替えも終わり、全園でインターネット環境が整備されたことから上記も実施可能であり、移動に関する時間と費用の削減と交流会数を増やすことで姉妹園があるメリットを活かすことができる。また園内研究を姉妹園と同時に行うことも可能なので、職員同士の保育の質の向上にも繋がると考える。

IT を積極的に活用することで費用削減と効果的な交流を実施したい。本年度は試験開催となるのでこの結果を活かし再来年度以降さらなる交流機会や以上児園児への IT 機器を活用した教育機会（幼児向けの IT リテラシー教育）も増やしたい。

(4) 【新規】保育士の質向上の園内研修の実施

保育士の専門知識を深めるための研修は既に参加している中で、人を育てる、人との関わりの多い業種において重要な対人コミュニケーション能力を育てるための研修に取り組んでいきたい。具体的にはアンガーマネジメント研修（午睡時間を活用し 30 分、もしくは 60 分）を

- ① 管理職・チーフ
- ② 中堅職員
- ③ 入社歴の若い職員
- ④ 非常勤職員

などに分け、3 か月から半年ごとに実施。

内容は入門編、応用編、上級レベルのグループ研修で構成、まずは秋田地区から開催する（横浜地区で開催する場合はオンラインの入門編のみ）。自身の感情のコントロールができるようになることで園児への接し方や保護者との対話などに大きなプラス影響が出ると考えている。アンガーマネジメントは継続して学ぶことが大切なコミュニケーションスキルであるので、来年度以降も研修計画に組み込み実施していきたい。

以上

令和4年度 ごしよの保育園 事業計画

1. 事業内容

- ・ 保育事業
- ・ 一時預かり事業
- ・ 延長保育事業
- ・ 病児保育（体調不良児対応型）事業
- ・ 障害児保育事業

2. 保育園をめぐる状況と基本方針

【保育園をめぐる状況】

新型コロナウイルスの感染状況により、これまで以上に職員間で綿密な打ち合わせや話し合いを行い、可能な限り保育内容の見直しや感染症予防に重点をおいて保育運営を行っている。

特に保育園行事においては、感染状況に応じて職員間で見直しを図り、計画立案、実施を行っている。例年行われている夏祭りは園児と職員のみでの開催、運動会は近隣の小学校を借り、十分な感染対策を行うとともに、子どもたちの健康管理を万全に行いながらの開催、発表会は保護者等が三密にならないような対策として、3歳未満児と3歳以上児とで日程を分けての開催とした。

また、災害時における緊急時対応についても、秋田市及び秋田県と連携を図りながら保護者等に適切な情報提供を行い、安全・安心な運営を心掛けて行っている。

2月末現在、秋田県における新規のコロナ罹患者数は全国に比べ高止まりの傾向にあり、中央、県南の各地区ではクラスター発生の報告もあることから、園児、保護者、職員共に健康に留意しながら保育を進めていきたい。また、下半期は例年の3倍の降雪量があり駐車スペースも狭くなったため、保護者への連絡などはメール配信やホームページを活用しながら情報提供などを行ってきた。

令和4年度は定員を175名としているが、年度中に入園する園児を含め、156名が在籍している。新型コロナウイルスの影響により離職する保護者や、認定こども園への転園なども予想されたが、劇的な園児数の変更はなかった。しかし、年度途中での職員の離職者がいたため、ローテーションを組む上で職員の配置に苦勞する場面が見られた。

そこで、令和4年度は新たに職員4名を加え、0～1歳児の受け入れ人数を減らし、145名の園児でのスタートとなる。昨年度同様、職員間で話し合いながら、保育環境、教材整備、そして業務改善にも力を入れ、子どもにとってより楽しく充実した保育を行っていきたい。

【基本方針】

「子どもの最善の利益を第一として、家庭や地域との連携を図り子どもの発達を促します」を保育理念とし、愛されている・受け入れられているという心地よさを感じながら、仲間と共に生きる力の基礎となる、「生活する力」「遊ぶ力」「考える力」「楽しむ力」を身に付けることができるよう、子どもの成長を促していく。

3. 重点施策

(1) 新しい生活様式への理解を深め、保育運営を行う。

新型コロナウイルス感染症により国、県、市からの通達を職員間で適宜確認し合いながら、保育を行ってきた。新しい行事の取り組み方について職員間で理解を深めながら保育を行っていききたい。

また、保護者アンケートを参考にしながら、園児、保護者、職員も満足できるような保育園運営を行っていききたい。

(2) より一層の保育の充実を図る。(特に子どもの最善の利益について理解を深める。)

今年度も前年度の反省や課題を踏まえながら、子どもたちの自信や主体性につながるように、子どもの思いに寄り添った保育を行い、子どもたちの興味・関心を広げてきた。特に、リズム遊び、英語遊びなどの活動に重点をおいて保育活動を進めてきた。

令和4年度は、コロナ禍によるこれまでの保育を見つめ直すとともに、ごしよの保育園の保育理念である「子どもの最善の利益」への理解を一層深め、職員が一丸となった充実した保育運営を行っていききたい。

4. 施設整備及び備品等購入計画

(1) 施設整備 (10万円以上を対象)

案件名	時期 (予定)	工事・設置金額	理由
園庭の日よけ対策	6月	200,000円	遮光ネットが壊れたため交換工事

(2) 備品購入計画 (1品または纏めて10万円以上を対象)

備品名	時期 (予定)	単価	数量	金額	理由
避難車 (0~1歳児)	5月	150,000円	2	300,000円 (税別)	園児数に対して避難車が足りないため
物置小屋	7月	200,000円	1	200,000円 (税込・工事費込)	現在の小屋が屋根に穴が開き交換が必要

5. 部門別保育年度達成目標

(1) 乳児保育部門

0歳児

・保育者の愛情のもと、一人ひとりの生理的・心理的欲求が満たされ、安定した生活を送る。

1歳児

- ・保育者に見守られながら、身近な人や物に興味をもち関わりを広げる。
- ・身の周りの簡単なことに対して、自分でやろうとする気持ちをもつ。
- ・食物アレルギーをもつ園児等がいるので、安全に生活できるようにする。

2歳児

- ・保育者の見守りや励ましのもとで、自分でやろうとする気持ちをもって物事に取り組み、様々な経験を積む事で基本的な身の周りのことが身に付くように支援する。
- ・様々な運動遊びに取り組む事で、基本的な体の運動能力を伸ばし、自ら体を動かすことを好むようになる。

(2) 幼児保育部門

3歳児

- ・遊びや生活の中で他者の存在に気づき、共に過ごすことの楽しさを感じたり、関係を深めたりする。
- ・園生活の流れが分かり、身の回りのことを自ら行い、決まりを守って過ごそうとする。

4歳児

- ・自分の健康に関心を持ち、身の周りを清潔にすることの心地よさに気付く。
- ・様々なことに興味や関心を持ち、友達との関わりを楽しみながら自分の思いを伝えたり、相手の思いに気付いたりできるようにする。

5歳児

- ・友達と意見を出し合い、心を通わせながら自分たちなりの遊びを生み出したり、目標に向かって力を発揮したりする。
- ・一人ひとりが主体性を持ち、遊びや社会生活において必要な事柄や態度を身に付ける。

(3) 給食部門

- ・安全で安心な給食の提供。
- ・衛生管理の徹底と衛生マニュアルを遵守した作業の継続に努める。
- ・年間食育計画の実施にあたり、コロナ禍における状況に応じて可能な限り、育ちに合わせた活動を進めていく。
- ・食物アレルギー対応をしっかり行い、食事提供の原則をして「組織的対応、完全除去、安全配慮」を実践し、「誤食の防止」を職員全体で周知徹底し対応する。
- ・複数人いる栄養士の利点を生かした献立になるよう、季節の食材、郷土食、行事食等、工夫をこらして取り組むようにする。
- ・離乳食の進行に応じて保護者との連携を深め、0歳児からの食事に関わり、安心感を与えるような保護者支援をする。

(4) 子育て支援部門

保育所を利用している保護者に対する子育て支援

- ・保護者が子どもの成長に気づき、子育ての喜びを感じることができるよう、信頼関係を一層深めるように努める。その際は、保護者のそれぞれの置かれた状況に職員全員で配慮する。
- ・感染症の状況を確認しながら、子育てに悩んだり、不安を感じたりする保護者を支援するようなテーマを設け、子育てに関する講話会などの計画を立案し、HPなどを活用して子育てを楽しむ方法を紹介する。(食育、看護、子どもとの関わり方、親子で楽しめる遊び、保護者のリフレッシュ方法等)

地域の保護者等に対する子育て支援

- ・未就園児を対象に地域の交流センターで行っている子育て支援活動では、現状に満足せず、その意図を全職員が理解し、保育所保育の専門性を活かした子育て支援ができるよう一層努めていく。(リズム、ベビーマッサージ、制作等)
- ・感染症の罹患状況を確認しながら、給食試食会の実施、園見学などの機会を設定する予定。

(5) 地域交流部門

近隣の中学校・高校との交流

- ・国、県、市の感染症状況を確認しながら、行事を通しての交流や要望に積極的に応じ、職場体験やボランティア等の受け入れを行っていく。相互の特性を理解、把握した上での災害時の対応も含め、話し合いの場を設けながら交流を図っていききたい。

地域の福祉施設（シルバーエリア、ふれあいセンター、けやき会等）との交流

- ・国、県、市の感染症の状況を確認しながら、可能な範囲での交流を行っていく。訪問等が難しい場合でも、手紙やリモート等で子どもの姿や園での活動を見て知ってもらえるような取り組みをする。

(6) 姉妹園交流部門（かわしり保育園）

- ・行事を通しての交流（野菜の苗植えや収穫活動、竿燈壮行会への参加等）
- ・給食会議での交流、意見交換の継続
- ・保育、衛生（看護）会議での交流、意見交換を進める

6. 児童数・職員数

(1) 入所児童数(令和4年4月1日の見込み数)

(単位：人)

年齢別区分	令和3年度継続児	令和4年度新入児	合計
0歳児	4	5	9
1歳児	23	4	27
2歳児	27	0	27
3歳児	28	2	30
4歳児	31	0	31
5歳児	32	0	32
合計	145	11	156

*「令和4年度新入児」は、市役所から内定数として通知が届いている。

(2) 職員数(令和4年4月1日の見込み数)

(単位：人)

職種	園長	保育士	保育補助	栄養士	調理師	事務員	看護師	顧問	合計
正職員	1	23	0	3	0	0	1	0	29
嘱託職員	0	0	0	0	0	0	1	1	2
パート職員	0	14	2	0	2	2	0	0	20
シルバー人材	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 行事計画

月	名称	内容
4	進級・新入日	進級園児・新入園児を職員全員で受け入れる。
	おおきくなったね、おめでとうの会	進級・新入をみんなで祝いする。
	保育園懇談会・ごしょの会総会	保育園や保護者会の昨年度の活動内容報告や今年度の方針について話し合う。
5	端午の節句集会	みんなで端午の節句をお祝いする。
	内科検診	3回に分けて園医の細谷先生から検診を受ける。
6	保育参観・参加	お子さんと一緒に保育園での過ごし方を知り、遊びを楽しむ。
	歯科検診	園医の平塚先生から、検診を受ける。
7	お泊り保育	年長児が保育園で一泊する。
	七夕集会	子ども達の願いを短冊に書いて飾り、行事の由来について知る。
	夏まつりごっこ	園児と職員で、夏まつりを楽しむ。
	かわしり保育園竿燈壮行会	竿燈に参加するかわしり保育園児を応援しに行く。
9	運動会	御所野小学校のグラウンドや体育館で運動遊びやリレーなどをして楽しむ。
	自由保育参観・参加週間	保護者の方にも“1日保育士”になってもらい、保育に参加してもらう。
10	遠足	学年ごとに園バスに乗って出かける。 (3歳以上児は家庭からお弁当を持参)
	内科検診	3回に分けて園医の細谷先生から検診を受ける。
	子育て支援 給食試食会	未就園児と保護者が保育園に来て給食を試食する。
12	発表会 (2歳児～5歳児)	普段の保育園での生活で身に付けたことを演目の内容に組み込み、秋田テルサにて行う。
	クリスマス会	みんなでクリスマスを楽しむ。
1	発表会 (0歳児、1歳児)	保護者と一緒に発表会を楽しむ。
	新年を祝う会	新年をみんなで祝いする。
	給食試食懇談会・ごしょの会総会	保育園や保護者会の今年度の活動内容報告をしたり、給食を試食したりしてもらう。
	節分集会	みんなで集会をして節分についての由来を知る。
	年長保育参観・クラス懇談会	卒園の思い出になるものを親子で力を合わせて作ったり、歌や詩を聞いてもらったりする。懇談会では、卒園を前にこれまでの園生活を振り返り、成長を喜び合う。
3	ひなまつり会	みんなで集会をして、ひなまつりの由来を知り、お祝いする。
	ばらくみさんありがとうの会	年長組の子ども達へ感謝の気持ちを込めて、在園児がプレゼントを渡したり、おやつパーティーをしたりして楽しむ。
	卒園式	シルバーエリアの多目的ホールで、年長児の卒園をお祝いする。
毎月	避難訓練 (不審者訓練含む)・誕生会・リズムあそび・英語あそび	
年1回	各クラス懇談会・個人面談 (実施時期はクラス毎に異なる)	

8. 各種会議（職員会議、カリキュラム会議、アレルギー会議等）

会議名	頻度
申し送り	日 2 回
職員会議	月 1 回
給食会議	月 1 回
担任クラス会	月 1 回以上
クラス会 (園長・主任・副主任・担任・補助保育士参加)	月 1 回
乳児会議（0～2歳児チーフ）	年 4 回
園長・主任・副主任会議	その都度
ケース会議	その都度
チーフ会	案件がある場合に随時

9. 研修計画

【園内研修・研究】

自分で取り組みたいテーマを決め、チームで研究に取り組む

- ・職員で園内研究に関する話し合いを行ったところ、研究を深めたいテーマとして、保育のエピソード、感染対策を含めた安全管理、食を通じた保護者支援等、様々な分野からの意見があげられた。それらを踏まえいくつか研究テーマを定め、その中から自分の研究したいテーマを決め、所属クラスに関係なく縦割りのグループで園内研究を進めていく方向で考えている。（4年目以上の職員）
- ・3年目以下の職員については、同期の職員で話し合って1つの研究テーマを定め、3年目全員が協力して研究を進める方向で考えている。

若手職員の育成

- ・園内研究の1つとして、保育に関する知識や考えを深めることができるようなテーマを設け（絵本の読み聞かせ等）、若手職員個人でその資料作りや発表等を行う。
- ・新人職員に対し、社会人、保育士、法人職員としてのエチケットやマナー等の指導を行う。

姉妹園との交流・研修

- ・姉妹園の保育参観やビデオ視聴を通して、自園の保育のよさや課題に気付くことができるような交流・研修を行う。

【園外研修】 *この他、各職員の年度目標と照らし合わせながら、随時研修の申し込みをする予定。

*表記以外にも処遇改善Ⅱ対象の研修案内が入るので、積極的に参加をする予定。

月	通常の研修名 (右記以外の研修名)	処遇改善Ⅱ対象の研修名	内容
4	秋田市地区保育士会総会		・保育士会活動内容の報告、予算案の承認、講演会。
	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。
	園長等運営管理協議会		・秋田県就学前教育における年度の重点等の伝達等。
	幹事会		・保育士会で行う学習会等の企画、運営等

	研究部会		・保育に関する研究テーマを掲げ、研究を進める。
		新規採用者研修Ⅰ	・新規採用者を対象とした研修
5	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。
	給食担当者部会		・市内の施設給食担当者が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	主任保育士部会		・市内の施設の主任保育士が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	研究部会		・保育に関する研究テーマを掲げ、研究を進める。
	保健部会		・保健担当の職員（主に看護師等）が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	南部地域子育て支援ネットワーク連絡会		・子育て支援担当者が集まり、情報提供や情報交換等を行う。
		教頭・主任等研修会Ⅰ	・市や県の動向の伝達内容を含めた教頭、主任保育士に対する研修、情報交換等。
		新規採用者研修Ⅱ	・新規採用者を対象とした研修
		園内研修リーダー養成講座（応用編）	・園内研修の進め方や内容について考えを深め、自園の研修に活かす
6	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。
	主任保育士部会		・市内の施設の主任保育士が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	調理員部会		・市内の施設給食担当者が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	幹事会		・保育士会で行う学習会等の企画、運営等
	研究部会		・保育に関する研究テーマを掲げ、研究を進める。
		新規採用者研修Ⅲ	・新規採用者を対象とした研修
		5年経験者研修Ⅰ	・5年以上の経験者を対象とした研修。
		中堅教育者能力資質向上研修Ⅰ	・10年以上の経験者を対象とした研修。
		保育実践力向上研修Ⅰ	・3年以上の経験者を対象とした研修。
7	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。
	主任保育士部会		・市内の施設の主任保育士が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	研究部会		・保育に関する研究テーマを掲げ、研究を進める。
	保健部会		・保健担当の職員（主に看護師等）が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	給食担当者部会		・市内の施設給食担当者が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	前期南部地区幼保小連絡協議会		・地区の小学校、幼稚園、こども園、保育園が集まり、授業・保育参観や情報交換

			等をする。
		新規採用者研修Ⅳ	・新規採用者を対象とした研修
		特別支援教育担当者研修会	・特別支援担当を対象にした研修。
		中堅教育者能力資質向上研修Ⅱ	・10年以上の経験者を対象とした研修。
		就学前・小学校地区別 合同研修会	・年長児担当者と1年生担当者を対象にした研修。
8	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。
	主任保育士部会		・市内の施設の主任保育士が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	研究部会		・保育に関する研究テーマを掲げ、研究を進める。
		5年経験者研修Ⅱ	・5年以上の経験者を対象とした研修。
		中堅教育者能力資質向上研修Ⅲ	・10年以上の経験者を対象とした研修。
		乳幼児保育研修会	・0～2歳児担当を対象にした研修。
		保健衛生研修会	・保健衛生担当者を対象にした研修
9	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。
	給食担当者部会		・市内の施設給食担当者が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
		新規採用者研修Ⅴ	・新規採用者を対象とした研修
		中堅教育者能力資質向上研修Ⅳ	・10年以上の経験者を対象とした研修。
10	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。
	幹事会		・保育士会で行う学習会等の企画、運営等
	研究部会		・保育に関する研究テーマを掲げ、研究を進める。
	給食担当者部会		・市内の施設給食担当者が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	南部地域子育て支援 ネットワーク連絡会		・子育て支援担当者が集まり、情報提供や情報交換等を行う。
	秋田市地域子育て支援 ネットワーク研修会		・子育て支援担当者が集まり、子育てに関する研修会を行う。
	施設交流		・感染状況に配慮しながら他園にお邪魔して、1日保育に参加する。
	阿久和保育園（阿久和キッズ）・西柴保育園運動会		・感染状況に配慮しながら姉妹園の運動会の様子を見学する。
		保育実践力向上研修Ⅱ	・3年以上の経験者を対象とした研修。
		マネジメント研修会	・ミドルリーダーの役割を担う職員を対象とした研修。
		中堅教育者能力資質向上研修Ⅴ	・10年以上の経験者を対象とした研修。
	秋田県保育士会研修会	・保育士会主催の研修。（内容はその年に応じて異なる）	
11	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。

	主任保育士部会		・市内の施設の主任保育士が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	研究部会		・保育に関する研究テーマを掲げ、研究を進める。
	給食担当者部会		・市内の施設給食担当者が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	後期南部地区幼保小連絡協議会		・地区の小学校、幼稚園、こども園、保育園が集まり、授業・保育参観や情報交換等をする。
		教頭・主任等研修会Ⅱ	・市や県の動向の伝達内容を含めた教頭、主任保育士に対する研修、情報交換等。
		新規採用者研修Ⅵ	・新規採用者を対象とした研修
		5年経験者研修Ⅲ	・5年以上の経験者を対象とした研修。
		中堅教育者能力資質向上研修Ⅵ	・10年以上の経験者を対象とした研修。
		園内研修リーダー養成講座 (応用編)	・園内研修の進め方や内容等について考えを深め、自園の研修に活かす
12	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。
	阿久和保育園(阿久和キッズ)・西柴保育園発表会		・姉妹園の発表会やおたのしみ会の様子を見学する。
1	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。
	給食担当者部会		・市内の施設給食担当者が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	研究部会		・保育に関する研究テーマを掲げ、研究を進める。
		新規採用者研修Ⅶ	・新規採用者を対象とした研修
		中堅教育者能力資質向上研修Ⅶ	・10年以上の経験者を対象とした研修。
	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。
	主任保育士部会		・市内の施設の主任保育士が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	幹事会		・保育士会で行う学習会等の企画、運営等
	研究部会		・保育に関する研究テーマを掲げ、研究を進める。
	保健部会		・保健担当の職員(主に看護師等)が集まり、勉強会等を行う。
	給食担当者部会		・市内の施設給食担当者が集まり、情報交換、勉強会等を行う。
	南部地域子育て支援ネットワーク連絡会		・子育て支援担当者が集まり、情報提供や情報交換等を行う。
3	施設長会		・市や県の動向の情報提供、施設運営に関する情報交換等。
	かわしり・阿久和・西柴保育園・阿久和キッズ卒園式		・感染状況に配慮しながら姉妹園の卒園式に出席する予定。

以上

令和4年度 かわしり保育園事業計画

1. 事業内容

- ・ 保育事業
- ・ 一時預かり事業
- ・ 延長保育事業
- ・ 障害児保育事業
- ・ 休日保育事業

2. 保育園をめぐる状況と基本方針

○令和3年度は、0歳児クラスの最終入所が3月であったが、令和4年度も同様の傾向で入所時期がばらついている。また、兄弟姉妹での入所家庭も多くなっているため、転勤や転居による最終在籍数の減少も予想される。出産や育児休暇を予定している職員も複数いることから、人員配置の工夫と協力態勢が一層求められる。

○前年度は第三者評価を受審した。保育理念や保育目標など、全職員で学習することができ、園全体の共通認識が深まった。一人一人の職員が想いを交わし合いながら自分たちの保育を振り返ることができたことで、より質の高い保育を目指そうとする動機付けになった。保育マニュアルも全職員で分担して、新しく作り上げたので、次年度も読み合わせや活用の仕方の工夫、更新を心がけていき、全職員のスキルアップの一助として有効活用を図っていききたい。

○6月には、第50回秋田県保育研究大会分科会の発表が控えている。新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、ハイブリッド方式(WEBと現地会場参集の併用)と決定された。プレゼンテーションや補助資料づくりなど、役割を明確にして園全体で取り組んだという達成感を得たい。また、成果を今後の保育に活かしていきたい。

○今年度は、園舎建替え計画の目処を立てる年と考えている。法人・園・設計者等と連携しながら仮園舎の場所、現有園舎の問題点、資金計画等を総合的に考察し、補助金申請の段階まで進めていきたいと思っている。また、職員の声の集約、保護者への説明の手順についても、煮詰めていきたい。

<基本方針>

法人理念・保育理念・かわしり保育園の保育目標を基に、保育を進めていく。子どもや職員が健康に過ごせるよう、ウイズコロナを念頭に置きながら、保護者など様々な方と連携をとりながら、子どもの最善の利益を第一にした、特色ある園運営に努めていく。

3. 重点施策

(1) 保育の質の向上

園として、保育の質の向上や同一の方向性を保つためには、法人理念、保育理念、保育目標等の共通基盤を常々どれぐらい意識して、自分の日常的な保育と結びつけて考えるかが土台となる。それと共に、個々の経験年数に応じた保育力や仕事力が求められることになる。互いに支え合い、認め合う職員集団、チームとしての連携を一層充実させていきたい。

また、発達に課題を抱えている子ども等が増えている現状もあることから、保護者や子どもへの対応や問題解決にあたっては、担任と共に組織的な支援や関わりを深めていく。

(2) 保育環境の整備

園舎の建物の老朽化が進み、不具合箇所が増えている。子どもたちが安心して過ごし、充実した園生活をするために、保育室や厨房など早急に改善が必要なものを洗い出し整備を図っていく。また、玩具や絵本などの保育材料等も年次計画で、更新していく。今年度方向性が決定される新園舎等の整備計画にあたっては、現園舎の利点や改善が必要なところを明らかにした上で、子どもたちを保育する場として望ましい設備や諸条件を考察していく必要がある。その過程で、職員一人一人の声を集約することになることから、参画意識も高めたい。

また、セキュリティの向上や事務作業の効率化のために、ICTの有効活用を進め、職員が子どもや保護者と関わる時間をより確保したい。

(3) 働きがいのある職場作り

私たちの仕事には、保護者と共に、未来ある子どもたちに責任をもち、人としての基盤をつくるという重要な役割がある。その自覚と使命感が一人一人に浸透するよう、様々な場を設定していきたい。そして、比較的小規模な保育園であることから、勤務形態や職種などにかかわらず、全職員で全園児に関わり育てていくという、かわしり保育園の基本方針の徹底を図る。「報告・連絡・相談」を基本にしつつ、失敗を恐れず新たなことにチャレンジすることを称揚する。そのことが、職員の達成感、働きがいにもつながると考える。互いに弱音をはける、認め合える、そして切磋琢磨する職員集団になるために、目標成果シートや面談なども活用し、チームとしての意識化を図っていく。

4. 施設整備及び備品等購入計画

(1) 施設整備（10万円以上を対象）

案件名	時期 (予定)	工事・設置金額 (千円単位)	理由
正門の門扉の修理と駐車場ライン引き	4月	100,000円	正門門扉錠の不具合等 駐車場ラインが消えかかっている
ICTの導入	10月	1,000,000円 (補助金を活用)	出退勤管理、月案・週案等の書類作成の効率化等(補助金を活用して 実質負担250,000円程度)
保育室等の不具合箇所の修繕等	5月	150,000円	保育室の戸や柵などの修理

(2) 備品購入計画（一品または纏めて10万円以上を対象）

備品名	時期 (予定)	単価 (千円単位)	数量	金額 (千円単位)	理由
紙芝居や絵本の更新・ パネルシアターステージ	5月		一式	150,000円	破損しているため
デジタルカメラ	4月	30,000	4	120,000円	不足のため補充
給食運搬用ワゴンL	6月		1	105,000円	老朽化のため更新

5. 部門別保育年度達成目標

(1) 乳児保育部門

- 乳児：・保育者と温かい関わりの中で信頼関係を築く。
 ・衛生的で安全な環境の下で、生命の保持・情緒の安定を図る。
 ・安心できる人的・物的環境で、聞く・見る・触れるなどの経験を通し、身のまわりに対する興味や関心が芽生える。
 ・離乳食や歩行、発語の意欲へ向けて段階的な発達をする。
- 1歳児：・情緒が安定し、身の回りのことに興味を持つ。
 ・探索活動を通して、自由に体を動かすことを楽しむ。
 ・保育士や友だちと関わり、一緒に遊ぶことを楽しむ。
 ・少しずつ言葉を覚え、自分の欲求や気持ちを簡単な言葉で伝えようとする。
- 2歳児：・自分の思いや要求を表し、安心して過ごす。
 ・生活に必要な身の回りのことを自分でしようとする。
 ・保育士や友だちと関わり、一緒に遊ぶことを楽しむ。
 ・言葉のやり取りや表現する楽しさを味わう。

(2) 幼児保育部門

- 3 歳児：・生活の仕方がわかり、自分で身のまわりのことをしようとする。
・体を十分に動かして、様々な動きのある遊びを楽しみ、心地よさを味わう。
・保育者や友だちと親しみ、心地よさを味わう。
・自分の要求や感じたことを自分なりの方法で表現する。
- 4 歳児：・全身を動かして遊ぶ楽しさを味わう。
・日常生活に必要な習慣や態度を身につける。
・いろいろな遊びに興味を持ち、保育者や友達との関わりを広げる。
・身近な事象に興味をもち、遊びや生活に取り入れる。
・自分の気持ちを言葉で伝えたり、相手の思いに気づいたりしながら、友達と一緒に遊ぶ。
- 5 歳児：・集団生活の中で意欲的に活動し、仲間との関わりを通して生きる力の基礎を培う。
・疑問や発見などによる事物への関心を深める。
・物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。
・相手の気持ちを考え、認め合いながら遊ぼうとする。

(3) 給食部門

- ・「安定した給食」や「安心・安全な給食」の提供のため、厨房職員が率先して健康管理、衛生管理を徹底していく。
- ・給食を通して、子ども達が旬の食材や味覚に触れ、食体験の機会を増やす。
- ・年齢に合った食材の固さ、形態、嗜好等、その都度給食職員、保育士で話し合い連携していく。

(4) 地域交流部門

- ・新型コロナウイルス感染症の状況に十分配慮し、職場体験やボランティアも含めて可能な範囲で交流を行う。
- ・竿燈については、今後の竿燈行事への本園の参加の在り方も含めて、検討が必要と考えている。
- ・姉妹園との直接の交流はかなり制限を受けている。WEBなどを活用した交流も考えていきたい。

(5) 子育て支援部門

- ・年2回の個人面談は継続していく。日頃から子どもの様子を伝え合うことで、家庭との連携や信頼関係をつくっていく。
- ・園開放行事については、感染症状況を考慮しながら、可能な範囲で企画していく。

6. 児童数・職員数

(1) 入所児童数(令和4年4月1日の見込み数)

(単位：人)

年齢別区分	年度継続児	年度新入児	合計
0歳児	1	2	3
1歳児	10	0	10
2歳児	11	1	12
3歳児	12	0	12
4歳児	12	0	12
5歳児	13	0	13
合計	59	3	62

(2) 職員数(令和4年4月1日の見込み数)

(単位：人)

職種	園長	保育士	保育補助	栄養士	調理士	事務職員	看護師	合計
正職員	1	13	0	1	0	1	0	16
嘱託職員	0	0	0	0	0	0	0	0
パート職員	0	5	0	0	1	0	1	7
シルバー人材	0	0	1	0	0	0	0	1

7. 行事計画

※これまで実施してきた行事について、コロナの状況をみながら、吟味していく。

月	名称	内容
4	進級新入を祝う会	進級・新入をみんなでお祝いします。
5	端午の節句集会	端午の節句をみんなでお祝いします。
	親子遠足	親子で遠足を楽しみます。
	内科健診①	嘱託医が園児の健康診断を行います。
6	歯科健診	嘱託歯科医が園児の歯科健診を行います。
	清掃日	保護者と一緒に園内外を掃除します。
7	七夕集会	みんなで七夕を楽しみます。
8	竿燈参加	竿燈に卒園児と年長児が参加します。
	個人面談	お家の方と面談をします。(全園児)
9	運動会	運動会に参加します。
	お泊り会	年長児がお泊り会に参加します。
10	自由保育参観・参加週間	子どもたちの普段の様子をお家の方に見て頂きます。
	内科健診②	嘱託医が園児の健康診断をします。
12	お楽しみ発表会	発表会を楽しみます。
	個人面談	お家の方と面談をします。(希望者のみ)
	クリスマス会	みんなでクリスマスを楽しみます。
1	新年を祝う会	新年をみんなでお祝いします。

	園外活動（買い物・お参り体験など）	年長・年中児のチャレンジ行事
2	豆まき会	みんなで豆まきをします。
	保護者会総会・懇談会	総会やクラス懇談をします。
3	ひな祭り会	みんなでひなまつりをお祝いします。
	卒園式	年長児の卒園をお祝いします。
	お別れ遠足	年長児がみんなで遠足を楽しみます。

- ・毎月、誕生会・避難訓練（不審者訓練含む）を実施します。
- ・園バスを使って、園外へのお出かけを楽しみます。

8. 各種会議（職員会議、カリキュラム会議、アレルギー会議等）

会議名	頻度
職員会議	月1回
厨房会議	月1回
チーフ会や主任・副主任会	必要に応じて
園内研究・研修会	研究推進チームの年間計画により、保育公開等も含めて開催

9. 研修計画

○園内研究・研修

- ・法人理念、保育理念、園目標などを折にふれて取り上げて、保護者や職員への周知を図っていく。県保育研究発表準備や園内研修等で、園としての振り返りもし、望ましい保育の在り方や園全体のスキルアップを進めていく。
- ・WEB研修への参加を推奨していく。初任者や経験の浅い職員のために、基礎的な研修を随時組み込む。
- ・事前資料渡しや予備学習などを取り入れて、意見や考えをまとめておく。全職員が必ず発言できるように、話し合い方も工夫する。全職員の意見を取り入れることで、様々な気づきや学びにつながり、質の向上にもつながっていく。

○園外研修（内容について年度によって違うものは空欄とする）

※従来の研修で以下に記載しているが、新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響など、その時々状況に応じて柔軟に対応する。WAVE研修にも慣れてきているので、積極的に活用する。毎月実施される施設長会議の情報などは、速やかに職員に共有化を図っていく。

月	一般の研修名 (処遇改善以外の研修)	処遇改善Ⅱ対象の研修名	内容
4	研究部会		
	園長等運営管理協議会		・秋田県教育庁幼保推進課による、国の動向や県の重点等の指示伝達
	幹事会		
5	研究部会		

	男性保育士部会		
		教頭・主任等研修会 1	
	主任保育士部会		
	保健部会		
6	幹事会		
	研究部会		
	子育て支援ネットワーク		・中央地域の子育て支援担当者が集まり、年間計画、情報交換等を行う。
		ミニ学習会	
		新任保育士研修	
7	男性保育士部会		
	主任保育士部会		
	研究部会		
	保健部会		
8		乳幼児保育研修会	
9	男性保育士部会		
	ごしよの保育園運動会		運動会見学
	山王幼稚園・保育園運動会		運動会見学
	給食部会		
		主任保育士研修会	
10	男性保育士部会		
	阿久和・西柴・上永谷西 保育園運動会見学		運動会見学
	秋田市幼保小連絡協議会		
	幹事会		
	川尻小学習発表会		学習発表会見学
11		教頭・主任等研修会 2	
	男性保育士部会		
	給食部会		
		学習会	
	主任部会		
12	阿久和・西柴・上永谷西 保育園発表会		各園の発表会見学
1		保育園長等研修	
2	主任保育士部会		
	保健部会		
	給食部会		
3	ごしよの・阿久和・阿久和 キッズ・西柴保育園・ 上永谷西卒園式		各園の卒園式見学

この他にも、職員個々の研修課題やキャリアアップ研修の履修状況も考慮しながら、計画的に研修（キャリアアップを含む）を積み重ねていく。また、秋田市保育協議会や保育士部会などの研修については、WEB研修も含めて積極的に参加していきたい。

令和4年度 西柴保育園 事業計画

1. 事業内容

- ・ 保育所の経営、一時預かり事業、延長保育事業

2. 保育園をめぐる状況と基本方針

・ 長く終わりの見えないコロナ禍に於いても、職員同士が協力し合い工夫し合い、敢えてこのコロナ禍を職員の学びの機会、保育施設としての成長の機会ととらえ、行事の見直しや、チーム保育の体制づくりの準備期間と捉える。

・ 施設内の ICT 化も順調に進み今後の職員の事務時間の確保・業務軽減やノンコンタクトタイム確保のために試行錯誤を繰り返しながらも必要な準備が整いつつある。

・ 地域との関りについては、コロナ禍で小学校との交流は以前に比べ回数は減ったが、その分密度の濃いものが企画されるようになった。

安全対策に十分気をつけながら、小学校との交流、地域の子育て家庭との窓口も閉ざすことなく、電話での相談用務、緊急性のある一時保育の受け入れなど園に課せられた地域への社会的役割も果たしていく。

・ あたたかな木造園舎の中で子ども達の最善の利益を追求しながら特色ある保育をすすめていく。子ども・保護者が安心していただける保育園。ここで保育のお仕事をしたいと心から思う職員達の楽しく働き甲斐のある保育園であるよう今年度もすすめていく。

3. 重点施策

(1) 木育活動

木造の園舎での活動にふさわしい園、独自の活動の柱づくりの為の準備を行う。

日常の保育活動の中で木の素材を手にする機会を意図的につくる。

異年齢の造形の活動の素材の一つとしての木材（廃材）等を利用し、自然や素材に触れる活動を園の保育の特色の一つとして定着させていく仕組みづくりを行う。

(2) 施設内職員のキャリアプランに基づいた保育力の育成

前年度試験的に取り入れた西柴のチームとしての保育力向上のための e-ラーニングによる学習方法を導入し計画的に個々に受講することにより、より学びをより充実させる。学びを見える化させ、目標を持ち学び続けチーム保育に生かす風土づくりの基礎をつくる。

大切にしていきたい保育の理解、愛着関係の形成、主体的な取り組み、個々の興味関心に目を向け、子ども達や同僚の人格を尊重し、保育を語り合共に成長していく。

(3) 次の世代に選ばれる保育園づくり

施設全体の職員が専門職としての使命を理解し、西柴保育園の大切にしていることも達一人一人に寄り添い丁寧に関わる保育を職員同士が語り合い、楽しんで実践し、保護者にドキュメンテーション等を通じこども達の成長や学びを共有する。またホームページを活用させ発信し、地域の方々、新入園児、保育学校の学生などにも西柴保育園の大切にしている保育の理解者を増やし、選ばれ生き残れる園であるための準備をはじめ。

(4) ICTによる業務軽減効率化、保護者支援

昨年度導入したコドモンをフルに活用し、更に保育部門の事務作業の部分での業務軽減とともに保護者の負担軽減につなげる。コドモンドキュメンテーションを通して日常の保育内容を公開し、保護者の保育内容理解につなげていく。一斉配信メールを活用し、保護者に園や市からの必要な情報や緊急な連絡等を迅速に配信する。

(5) 一時保育事業継続、子育て支援事業等地域貢献の継続

コロナ禍に於いても、横浜市からの依頼を受けて可能な限りの一時保育児の受け入れ、虐待防止の観点からも少人数での育児講座も小人数で再開し認可園としての地域での役割も担っていく。

4. 施設整備及び備品等購入計画

(1) 施設整備

案件名	時期 (予定)	工事・設置金額 (千円単位)	理由
園庭出入口補修	5月	195,800円	摩耗による損壊に伴う補修工事

(2) 備品購入計画

備品名	時期 (予定)	単価 (千円単位)	数量	金額 (千円単位)	理由
地域の広場用 テーブル収納ワ ゴン	5月	57,000円	2台	114,000円	地域の広場の机を目的 に応じ収納し活動スパー スを確保

5. 部門別保育年度達成目標

(1) 乳児保育部門

1, 2 歳児の泣き声が聞こえない保育。保育者が子どもたちの心もちに寄り添い、十分な心地良いかかわりをもち受容され甘える経験を重ね、流れるように心地よい生活を送れる保育を心がける。

0 歳児：安全で清潔な環境な環境の中で、一人一人の発達、発育に応じて離乳の完成、安定した歩行、言葉の獲得をしていく。

・落ち着いた雰囲気の中で欲求を満たし、情緒の安定を図るとともに保育者との信頼、愛着関係、友だちとの関係の基礎が育っていく。

1 歳児：愛情あふれる環境の中で保育者に見守られながら、人・物に興味関心を持ち安心して関わりを広げる。支えられ、思い切り甘えることができるようになる。

2 歳児：保育者に見守られながら、ともだちと生活する中で、自分のやりたいことを見つけ工夫して遊ぶようになる。様々なことに興味関心を持ち喜怒哀楽を十分に表現しながらも自分でしようとする意欲を持つ。

・「自分でやる」の気持ちを大いに受けとめられながらも自尊心を傷つけることなく、たくさんの「自分で出来た」を味わう。

(2) 幼児保育部門

保育者の寄り添いをかてに、自分でやろうとする気持ちを認めてもらい、保育者に見守られたり、共感してもらいながら様々な場面を通じて、仲間とあそび、話しが聞け、考えて行動し、思いやりのある心が育つ。

異年齢の造形や表現、木育活動、体を動かす等の日常の活動を通じ一人一人の夢中になれる事、好きな事をみつけ、1人でも楽しみ、仲間とのかかわりも楽しめる活動を十分に体験する。

3 歳児：保育者やともだちと関わる中で、安心して自分の気持ちを表出しひとり一人の気持ちを受けとめてもらいながら、興味のあることや遊びを十分に楽しみ、「出来た！」を経験する中で少しずつ考える場面を経験し、我慢やルールがあることを知っていく「依存」から「自立」に移行していく

4 歳児：身辺が自立し、友だちとの関わりを通して、自分の思いを言葉にし、目的を持って行動する経験を通して、心を豊かにしていく。

協調性が少しずつ育っていく、自意識が芽生え、人の気持ちを気にかけることが出来てくる。

仲間の中で役割を果たそうと頑張る力が育ち、話しを聞けるようになる。

5 歳児：ともだちと経験する様々な活動を通して、仲間の意思も大切にしながら考え意見が異なっても折り合いをつけたりする経験を通じて仲間と協力したり、工夫したり、考え、調べることの楽しさを実感する。

ひとりひとりが、自分に自信をもち、ともだちひとりの違いを受け入れ、大切に行動する。

(3) 給食部門 昨年度のコロナ禍に於いて実施できなかったものを含め今年も継続して行う

- ・年間給食計画の共有
- ・保護者向け給食試食会
- ・アレルギー研修（情報共有・なかよし給食の実施）
- ・保護者向け食育情報提供(献立表・給食だより・写真・ブログ)
- ・地域への食育情報の発信
- ・ご当地メニュー献立の作成、提供
- ・各年齢に応じた、食育活動の計画、実施
- ・コドモン導入

(4) その他の部門を記載する。(例：地域交流、子育て支援部門)

昨年度のコロナ禍に於いて実施できなかったものを含め今年も継続して行う。

- ・地域交流部門：公園愛護会の方々との交流を中心に。
花壇の整備、焼き芋の会
うどんづくり、お正月あそびの会、
西柴夕涼み会(町内の夏祭り)
- ・地域の保育園との交流（5歳中心、スポーツフェスティバル参加、キラキラフェスティバル参加）
- ・幼稚園と地域の幼稚園の運動会見学・公園での交流保育
- ・小学校と西柴小学校との幼保小連携推進事業としての連携・小学校給食体験
- ・小学校運動会見学・学校体験（ランドセル・教科書・図書室）

1) 子育て支援部門：

- ・育児講座(年4回、金沢区中部地区社会福祉協議会との共同事業を予定、園栄養士による離乳食のお教室、自然物を利用した手作りのおもちやのワークショップ)
- ・地域の未就園児との交流の充実（誕生会他園行事への参加のお誘い、園庭開放交流保育いっしょにあそぼう)
- ・プレママ・妊婦さんの保育園体験（離乳食・沐浴・抱っこ)

2) 一時保育部門：コロナ禍に於いても行政と協力し柔軟に受け入れを行う。

- ・0歳児さんの満一歳になった翌日からの利用受け入れ。
- ・緊急対応児の柔軟な一時保育での受け入れ

6. 児童数・職員数

(1) 入所児童数(令和4年4月1日の見込み数)

(単位：人)

年齢別区分	年度継続児	年度新入児	合計
0歳児	—	6	6
1歳児	6	7	13
2歳児	13	0	13
3歳児	12	1	13
4歳児	10	3	13
5歳児	13	1	14
合計	64	18	72

(2) 職員数(令和4年4月1日の見込み数)

(単位：人)

職種	園長	保育士	保育補助	栄養士	調理士	事務職員	看護師	合計
正職員	1	13	0	1	1	1	0	17
嘱託職員	0	0	0	0	0	0	0	0
パート職員	0	6	2	0	1	0	1	10
シルバー人材	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 行事計画

月	名称	内容
4	入園・進級式	新入園児、進級児を祝う
	避難訓練	月1回の避難訓練
	4月生まれ誕生会	4月生まれのこども達の誕生会
	春の健康診断	園医かわの先生による園児健康診断第1回目
5	こどもの日の集い	こども達の健やかな成長を祝う会
	避難訓練	月1回の避難訓練
	5月生まれ誕生会	5月生まれのこども達の誕生会
6	6月誕生会	6月生まれのこども達の誕生会
	土砂災害想定避難訓練	土砂災害を想定しての避難訓練
	プール開き	プール活動の安全を願い約束事の確認を行う
	避難訓練	月1回の避難訓練
7	七夕の会	七夕の由来やこども達が作った笹飾りを披露しあう
	7月誕生会	7月生まれのこども達の誕生会
	避難訓練	月1回の避難訓練
8	避難訓練	月1回の避難訓練
	8月誕生会	8月生まれのこども達の誕生会
	おまつりごっこ	幼児クラスがお店を出しお祭りの雰囲気を楽しむ

9	9月誕生会	9月生まれのこども達の誕生会
	避難訓練	月1回の避難訓練
	うんどうかい	グラウンドを借り開催
10	10月誕生会	10月生まれのこども達の誕生会
	避難訓練	月1回の避難訓練
	うんどうかいごっこ	地域の就学前の方々とともに運動会の再現
	秋の健康診断	園医かわの先生による園児健康診断第2回目
11	公園愛護会との焼き芋	地域の高齢者の方々や、公園を整備してくださる方々とともに、公園でやきいもをおこなう。
	11月誕生会	11月生まれのこども達の誕生会
	避難訓練	月1回の避難訓練
	消防立会い避難訓練	金沢消防署の方の指導を受け避難訓練を行う。
12	発表会	こどもたちの表現あそびの発表を行う。
	クリスマス会	クリスマスを園内で祝う
	12月誕生会	12月生まれのこども達の誕生会
	避難訓練	月1回の避難訓練
1	新年の集い	お正月あそびや、日本の伝統であるお正月をみなで楽しむ
	避難訓練	月1回の避難訓練
	1月誕生会	1月生まれのこども達の誕生会
2	2月誕生会	2月生まれのこども達の誕生会
	避難訓練	月1回の避難訓練
	節分の集い	園内でこども達の製作した安全な豆を撒き鬼をはらう
	作品展	こども達の作品を展示し公開する。
3	ひな祭りの集い	お雛祭りの由来を聞きこども達の成長を祝う。
	おわかれ遠足(卒園児のみ)	姉妹園の園バスを借りて出掛ける
	3月誕生会	3月生まれのこども達の誕生会
	卒園式	卒園式
	避難訓練	月1回の避難訓練

8. 各種会議（職員会議、カリキュラム会議、アレルギー会議等）

会議名	頻度
職員会議	月1回
幼児会議	原則月1回（その他必要に応じて）
乳児会議	原則月1回（その他必要に応じて）
カリ会議	月1回
給食会議	月1回
アレルギー会議	月1回

9. 研修計画

月	一般の研修名 (処遇改善以外の研修)	処遇改善Ⅱ 対象の研修名	内容
4	園内研修		安全保育について
	新人研修		横浜市
5	園内研修		ドキュメンテーション記録について
		乳児保育	
		障がい児保育	
6	園内研修		安全保育夏
		幼児保育	
		マネジメント	
7	園内研修		救命救急訓練
		アレルギー研修	
	発達障害児保育支援者育成研修		横浜市
8	園内研修		危機管理Ⅰ
		幼児保育	横浜市
9	園内研修		危機管理Ⅱ
		乳児保育	
	異年齢保育研修		横浜市
10	園内研修		チーム保育について振り返り
		マネジメント	横浜市
11	園内研修		人権について
12	食物アレルギー対応マニュアル研修		横浜市主催
	園内研修		
1	園内研修		施設の自己評価について
2	園内研修リーダー研修		横浜市主催
	教師のためのワークショップ造形		横浜市主催
	乳幼児保健研修		横浜市主催
		保健衛生・安全管理	
3	園内研修		エピペン・アレルギー研修
	保育教育理念講座		横浜市主催
	小児医療研修		横浜市主催
	看護職等研修		横浜市主催

以上

令和4年度

上永谷西保育園 事業計画

1. 事業内容

- ・ 保育事業
- ・ 一時預かり事業
- ・ 延長保育事業
- ・ 地域子育て支援事業

2. 〈保育園をめぐる状況〉

- ・ 民間移管、園舎建替え、第三者評価等大きな事業が一応終わり、一段落が付いたことで、昨年度からの新型コロナウイルス感染防止対応、地域交流や子育て新事業、一時保育等を改めて展開し進めて行く必要がある。
- ・ 新園舎建替え工事については、近隣の方々や地域自治会等のご理解とご協力のもと進めて行くことが出来た。今後、近隣等との良好な関係を維持していくために丁寧な取り組みが必要となる。

〈基本方針〉

- ・ 家庭や地域社会と連携を図り、保護者の協力の下に家庭養育の補完を行い子どもが健康・安全で情緒の安定した生活が出来る環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動できるようにすることにより、健全な心身の発達を図る。
- ・ 地域における子育て支援のために、乳幼児などの保育に関する相談に応じ、助言するなどの社会的な役割も担っていく。

3. 重点施策

(1) 0歳児保育の取り組み

- ・ 0歳児保育を開始する。保育の流れ、動線、環境面を整えながらこどもにとって安心、安全に過ごせるよう取り組む。

(2) 人材育成

- ・ キャリアアップ研修の取り組みを重点的に行っていく。処遇改善を意識して職員全体が研修を受けられるよう計画し取り組む。
- ・ 一人一人の保育力を高めるための取り組みを進める。(園内研修 法人研修 職務別研修等)

(3) 地域交流、地域子育て支援の取り組み

- ・ 地域子育て支援を再開し、園庭開放、交流保育、育児講座を計画的に行っていく。
- ・ 地域交流においても年度当初に計画し、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ取り組み方を考え進めて行く。

(4) ICT を活用した業務の効率化を図る

- ・コドモンの機能を使い、事務作業（口座引き落とし等）、保育業務に関しては（連絡帳、保育日誌、カリキュラム等）の整備を行い導入していく。

4. 施設整備及び備品等購入計画

(1) 備品購入計画

備品名	時期	単価	数量	金額	理由
組み立て式 プルー一式	6月	108万円	一式	108万円	新規取り付の為
遮光用備品 セット	5月	44万円	一式	44万円	新規取り付の為
音響機器	8月	29万円	一式	29万円	故障した為
園庭固定遊具	5月	38万円	一式	38万円	新規取り付の為

5. 部門別保育年度達成目標

(1) 乳児保育部門

0歳児：

- ・一人一人の発達をしっかりとつかみ、その月齢に必要な経験が抜けないう成長への仲立ちをしていく。甘えと受容を十分に保障して、ゆったりと応答的にかかわる保育を心がける。

1歳児：

- ・一人一人の生活リズムで、食べたり、排泄したり、眠ったりし、園生活に慣れる。保育士がそばにいることに安心し、自分の好きな遊びや玩具を見つけて遊んだり、園内や戸外で保育士と一緒に探索活動を楽しむ。

2歳児：

- ・保育者に見守られながら、自分のしたい遊びを楽しみ、また、保育士の手助けを受けながら、簡単な身の回りのことを自分でしようとし基本的な生活習慣が心地よい感覚として身につく。

(2) 幼児保育部門

3歳児：

- ・保育士や周りにいる大人たちとの信頼関係の下、生活に必要な基本的習慣や態度を身につける。
- ・四季を通して、目的を持って散歩に出かけ、自然に触れ、草花や小動物に関心を持ったり、言葉で伝えあったりするなど自然を通して主体的に学ぶ。

4 歳児：

- ・保育士や周りにいる大人たちとの信頼関係を築き、それを基本とし自分で生活の場を整え、その必要性を理解し、基本的な生活習慣の自立を促す
- ・四季を通して、目的を持って散歩に出かけ、自然に触れ、草花や小動物に関心を持ったり、言葉で伝えあったりするなど自然を通して主体的に学ぶ

5 歳児：

- ・保育士や周りにいる大人たちとの信頼関係を築き、それを基本とし自分で生活の場を整え、その必要性を理解し、基本的な生活習慣の自立
- ・四季を通して、目的を持って散歩に出かけ、自然に触れ、草花や小動物に関心を持ったり、言葉で伝えあったりするなど自然を通して主体的に学ぶ

(3) 給食部門

- ・離乳食の取り組みを丁寧に行い、個々に合った対応を保護者と連携し行う。
- ・給食衛生管理マニュアルに基づいた対応
- ・栄養士間の連携の下給食提供時間の厳守、献立内容の工夫の実施
- ・アレルギー対応の実施
- ・食育活動を計画、実施し、園児との交流を深める

6. 児童数・職員数

(1) 入所児童数(令和4年4月1日の見込み数)

年齢別区分	年度継続児	年度新入児	合計
0 歳児	0	2	2
1 歳児	0	15	15
2 歳児	15	0	15
3 歳児	14	2	16
4 歳児	16	0	16
5 歳児	16	0	16
合計	64	19	80

(単位：人)

(2) 職員数(令和4年4月1日の見込み数)

(単位：人)

職種	園長	保育士	保育補助	栄養士	調理士	事務員	看護師	合計
正職員	1	16	0	3	0	0	0	20
嘱託職員	0	1	0	0	0	1	1	3
パート職員	0	8	2	0	0	0	0	10

7. 行事計画

月	名称	内容
4	入園・進級の日	クラスごとに集い、新入園児の紹介と年長児より手作りお花のプレゼント
	クラス別懇談会	年間の保育のねらい、予定、子どもの姿、保護者の親睦を図る
5	クラス別懇談会	年間の保育のねらい、予定、子どもの姿、保護者の親睦を図る
	3・4・5歳バス遠足	バスに乗って園外保育を楽しむ
	尿検査	3歳児から5歳児実施
6	プール・水遊び開始	プール遊び、水遊びを楽しむ。
	園児健診	園医による内科検診
	園児歯科検診	歯科医による歯科検診
7	七夕	七夕の由来の話や飾りの紹介などをする。
8	スイカ割り	スイカ割りを楽しむ
9	プール・水遊び終了	プール、水遊びを終了する
10	運動会	日頃の運動遊びを披露する
	防災訓練	降園時、引き取り訓練を行う
	ハロウィン	秋の収穫をお祝いし、ハロウィンパーティーを楽しむ
11	3・4歳児バス遠足	バスに乗って園外保育を楽しむ
	園児健診	園医による内科健診
	歯科検診	歯科医による歯科検診
	消防署との合同防災訓練	消防署の職員の方々に来てもらい、煙体験、水消火器、ミニ消防服の試着などの体験
12	生活発表会	2部制。乳児の部はクラスにて保育参加。幼児の部は発表形式で日頃の表現あそびを楽しむ
	「育児講座」リース作り	保育士による講座。芋のツルを使ってのリース作り。
	クリスマス会	保育士の出し物などを皆で楽しむ。会食をする。
1	クラス別懇談会	子どもの姿や活動報告をスライドショーで可視化して伝える。親睦
	交通安全教室 (バスの乗り方教室)	4・5歳児が実施。交通局港南営業所による交通安全についての話し、バスの見学等
	巡回訪問 (こうなん療育センター)	保育の様子を見学後個別相談
2	節分	地域の親子が参加。園児と一緒に伝統行事を楽しむ。
	クラス別懇談会	子どもの姿や活動報告をスライドショーで可視化して伝える。親睦
3	ひなまつり	地域の親子が参加。園児と一緒に伝統行事を楽しむ。
	おわかれ遠足	幼児3クラスで実施。園児と保育士でお弁当を持参で行く。昼食代の代替えを配布(菓子など)
	おわかれ会	4歳児クラスが中心となり、年長児の卒園をみんなでお祝いし一緒に楽しい時間を過ごす。会食を行う
	卒園式	5歳児の卒園を祝う

※ 誕生会 身体測定 避難訓練は毎月実施します。

8. 各種会議（職員会議、カリキュラム会議、アレルギー会議等）

会議名	頻度
職員会議	月/1回
カリキュラム会議	月/1回
リーダー会議	月/1回～3回
乳児会議	月/1回～3回
幼児会議	月/1回～3回
非常勤会議	月/1回
アレルギー全体会議	月/1回
クラス会議	月/1回～3回
フリー会議	月/1回～3回

9. 研修計画

月	通常の研修名 (右記以外の研修名)	処遇改善Ⅱ対象の研修名	内容
4	園内研修		・新型コロナウイルス感染関係
	園内研修		・屋内外での事故防止① (園内外の安全点検・遊具遊び) ・アレルギー対応 ・記録・書類の書き方・提出物、締切等
5	幼保小エリア別研修		・教育施設職員交流関係
	園内研修		・マニュアル関係
	園内研修		・応急処置や緊急時の対応の仕方 ・こどもの感染症① (夏に向けての感染症)
		こども青少年局キャリアアップ	初級乳児保育・幼児保育
	こども青少年局キャリアアップ	衛生管理講習会	
6	園内研修		・園内外での事故防止② (水遊び・戸外遊び・虫さされ) ・事故救命について
	園内研修		保護者対応について
		白鳳学園研修	0・1・2・3・4・5歳児保育
	港南区保育・教育施設職員研修		乳児わらべ歌
	港南区保育・教育施設職員研修		乳幼児健診見学体験
7		こども青少年局キャリアアップ	保育所保育指針
		こども青少年局キャリアアップ	インクルージョン保育を考える [クラス運営を中心に]
8		こども青少年局キャリアアップ	リスクマネジメント

	よこはま港南地域療育センター		こどもの発達障害—診断の考え方、伝え方—
9	港南区保育・教育施設職員研修		乳児保育について
		白鳳学園研修	障害児保育
10		白鳳学園研修	保健衛生安全対策
	港南区保育・教育施設職員研修		発達の気になる子の理解と対応
11	園内研修		こどもの感染症② (インフルエンザ・感染性胃腸炎等)
		こども青少年局キャリアアップ	障害の理解基礎編
	港南区幼保小教育交流事業		健やか子育て後援会
12	園内研修		園内外での事故防止③ (冬の戸外遊び)
1	園内研修		保育の改善検討① (問題点、課題の発見、共有)
		白鳳学園研修	食物アレルギー対応
2	園内研修		保育の改善検討② (改善事項の確認、改善内容の検討)
	港南区幼保小教育交流事業		保育要録について
3	園内研修		保育の改善検討③ (関係マニュアル整備、改善点の共有)

以上

令和4年度 阿久和キッズ 事業計画

1. 事業内容

- ・小規模保育事業
- ・延長保育事業

2. 保育園をめぐる状況と基本方針

【保育園をめぐる状況】

地域に根差した保育運営を心掛けながら、現在、19名定員で運営している。初めての第三者評価を受審して、多くの気づきが発見できたのは、とても有意義であった。「乳児保育としての内容の充実」を評価してもらったことは職員の自信になり、今後のやりがいにもつながっていくと感じている。保護者との信頼関係を更に深め、まだ社会情勢が厳しい中ではあるが、姉妹園の「阿久和保育園」や連携園の「認定こども園はらのこ原幼稚園」「三ツ境幼稚園」とは、少しずつ交流ができるようになることを願っている。

職員の状況は、令和3年4月には13名で始まり、一人ひとりに寄り添う温かい保育を実践してきたが、2名の職員が退職して現在11名となる。臨機応変に柔軟に対応して保育業務に当たっている。

【基本方針】

地域に根差した保育運営を志し、法人の保育理念、阿久和キッズの園目標「ふれあいの中で心豊かに育ちあうこどもたち」に基づき、安心できる環境の中で一人ひとりの育ちを大切にしていく。

3. 重点施策

(1) 職員の質の向上

- ・専門職としてのスキルアップの向上を目指し、園内研修、園外研修（キャリアアップ研修含む）への参加。会議を効率化して共通理解を図る。
- ・職員が職務内容に応じて、役割や専門性があることを理解していく。
- ・社会人として、保育士としての基本的なマナーを身に着けることが重要。園内研修での話し合いを積極的に行ってコミュニケーションを取り合っていく。

(2) 保育内容の充実

- ・今年度も乳児期の段階で欠かせない愛着形成に重点を置き、一人ひとりに寄り添う保育を実践していく。

(3) 働きやすい職場環境作り

- ・余裕のある職員の配置を心掛け、無理なく保育ができるようにして負担感をなくし、働くことが楽しくなるような環境を整えていく。
- ・毎日のミーティングの中で、誰もが発言できる環境作りをより高めていき、小さなことでも直ぐに話し合いを行えるような職場環境にしていく。

(4) ICT化の実現に向けて

- ・実際に保育 ICT システム「CoDMON」を取り入れている姉妹園と業者からの情報収集を行い、阿久和キッズとしてのメリットを考慮しながら、子ども主体の保育の実現を目指して職員間で共有して取り組んでいく。

4. 施設整備及び備品等購入計画

(1) 施設整備

特になし

(2) 備品購入計画

特になし

5. 部門別保育年度達成目標

(1) 乳児保育部門

0 歳児

- ・保育者の愛情のもと、一人ひとりの欲求が満たされ、快適な環境の中で健やかにのびのびと育つ。
- ・安心、安全な環境の中で、保育者の愛情豊かで応答的な関りを通して身近な人と愛着関係を築く。

1 歳児

- ・保育者の愛情豊かな受容のもと、安心感を持って生活をし、必要な習慣に気づき、自分でやってみようとする。
- ・周囲の子どもへの興味や関心が高まり、関りを持とうとする。また、身近な人と関わりを深めて愛着関係を築いていく。
- ・身近な環境の様々なものに興味関心を持って親しみ触れ合い、自分の思いを伝えながら欲求を満たしていく。

2 歳児

- ・保育者に見守られながら基本的な生活習慣を身に付け、自分で行うことの充実感や達成感を味わう。
- ・保育者や友だちと関わって遊ぶ中で、様々なものに興味関心を持ち、見る、聞く、触れる、言葉のやり取りを通して、気持ちを通わせる。
- ・保育者や友だちと共に過ごす心地よさを感じ、楽しく過ごすための決まりを守ろうとする。

(2) 給食部門

- ・安心、安全な給食提供の実施
- ・アレルギー対応の実施（保護者・職員・調理員との連携）
- ・献立内容の工夫と姉妹園との交流、会議の実施
- ・離乳食においては、一人ひとりの発達に合わせ、家庭と連絡を密にして進める。

6. 児童数・職員数

(1) 入所児童数(令和4年4月1日の見込み数)

(単位：人)

年齢別区分	年度継続児	年度新入児	合計
0歳児	0	3	3
1歳児	3	4	7
2歳児	7	0	7
合計	10	7	17

(2) 職員数(令和4年4月1日の見込み数)

(単位：人)

職種	園長	保育士	保育補助	栄養士	調理士	事務職員	看護師	合計
正職員	1	4	0	0	0	0	0	5
嘱託職員	0	1	0	0	0	0	0	1
パート職員	0	2	0	1	1	0	0	4
シルバー人材	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 行事計画

月	名称	内容
4	クラス懇談会	1年間の予定、保育方針、現在の子どもの様子を伝え、親睦を図る
5	こどもの日集会	端午の節句を祝う
6	内科検診	嘱託医による内科検診
	歯科健診	嘱託医による歯科健診
7	じゃがいもほり	阿久和保育園の地域交流（2歳児） じゃがいもほりを楽しむ
	七夕集会	七夕飾りや願い事を飾り、行事を楽しむ
9	すいかわり	夏の遊びのひとつとして、体験し楽しむ
	引取訓練	災害時の引き取り方の、保護者に対する訓練
10	お弁当遠足	秋の自然の中で遊び、手作り弁当を食べる
	さつまいもほり	阿久和保育園の地域交流（2歳児） さつまいもほりを楽しむ
	クロネコヤマトの交通安全教室	阿久和保育園の地域交流 交通安全に興味を持つ
	ハロウィン	ハロウィンを楽しむ

11	親子であそぼう会	親子でふれあい遊びや歌、制作等一緒に楽しむ
	内科検診	嘱託医による内科検診
	歯科健診	嘱託医による歯科健診
	移動動物園	認定こども園はらのご原幼稚園の地域交流 小動物に興味を持ち、触れ合いを楽しむ
12	三ツ境幼稚園 発表会	三ツ境幼稚園の発表会を楽しむ
	おたのしみ会	クリスマスを楽しむ
1	こども新年会	新しい年をみんなで祝い、楽しむ
2	節分	豆まきをして無病息災を願う
	クラス懇談会	1年間の成長を保護者に伝え、進級について確認する
3	ひなまつり	ひな人形を作り、みんなで桃の節句を祝う
	お別れ遠足	みんなで楽しく遊び、お弁当を食べ、思い出を作る
	観劇会	三ツ境幼稚園の地域交流 観劇会を楽しむ
	小さな卒園式	2歳児の卒園を祝う

8. 各種会議（職員会議、カリキュラム会議、アレルギー会議等）

会議名	頻度
職員会議（給食会議・食育会議を含む）	月1回
カリキュラム会議	月1回
アレルギー会議	月1回
ミーティング	日1回

9. 研修計画

月	一般の研修名 (処遇改善以外の研修)	処遇改善Ⅱ対象の研修名	内容
4	園内研修		法人理念・保育理念を知る 社会人としてのマナー 阿久和キッズの保育の在り方
5	瀬谷区施設長会		瀬谷区との情報共有 保育・教育施設間での情報交換会
	園内研修		屋内外での事故防止①
	救急講習会		救命救急訓練
	防火・防災講習会		防火・防災訓練
6		2歳児保育研修①	2歳児の体と心の育ち
		障害児保育講座①	発達障害と早期診断
	食品衛生講習会		集団給食における衛生管理
	園内研修		屋内外での事故防止②
	園長・施設長講座①		リスクマネジメント
7		2歳児保育研修②	遊びで育つ学びの芽
		障害児保育講座②	気になる子の保育と保護者支援
		保健衛生・安全対策①	保育所における事故防止

	園内研修		夏に流行る子どもの感染症
8		障害児保育講座③	個別の指導計画
	園内研修		救急対応
9	感染症対策研修		感染症対策
		障害児保育講座④	統合保育の実際
		1歳児保育研修①	1歳児の発達と特徴
		主任保育士講座①	リーダーのためのコミュニケーション技術
	園長・施設長講座②		保育の質の向上とは
	食育研修		乳児の食育
	園内研修		嘔吐処理①
10	瀬谷区施設長会		瀬谷区との情報共有 保育・教育施設間での情報交換会
	園長・施設長講座③		子育て・子育ての発達心理学
		障害児保育講座⑤	統合保育の実際とコミュニケーション支援
		保健衛生・安全対策②	感染症対策
		主任保育士講座②	主任保育士の役割
		0歳児保育研修①	0歳児の発達と特徴
	乳児食講習会		乳児食の栄養と献立
	園内研修		嘔吐処理②
11		保健衛生・安全対策③	乳幼児救急法
		主任保育士講座③	メンタルヘルス対策
		0歳児保育研修②	0歳児と保育者の関わり方
		1歳児保育研修②	自我の芽生えと社会性
	園内研修		冬に流行る子どもの感染症
12	食物アレルギー講習会		アレルギーの基礎知識・緊急時の対応・事故防止
	園内研修		保育実践 手遊び パネルシアター わらべ歌 ペープサート等
1		保健衛生・安全対策④	慢性疾患
	園内研修		愛着関係
	給食研修会		園児の栄養管理の基本
	食育研修会		保育・教育施設の食育について
2	瀬谷区施設長会		瀬谷区との情報共有 保育・教育施設間での情報交換会
		保健衛生・安全対策⑤	保健計画の作成と活用
		主任保育士講座④	経験を活かすための振り返り
	衛生管理講習会		集団給食における衛生管理
	園内研修		来年度の研修について
3		保健衛生・安全対策⑤	保健計画の作成と活用
	園内研修		1年間の振り返り

以上